

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 4月20日 地区大会参加振替
4月27日 外部卓話 飯田智男様

VOL. 53 No. 34(通算No. 2475)

2016年 4月13日(水) 例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
報 告 地区研修・協議会
各部門委員長



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。

鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



4月は母子の健康月間

例会報告 VOL. 53 No32(No. 2473) 4月 6日(水)晴れ (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会長エレクトセミナー 斎藤広巳エレクト
地区補助金セミナー 北村英明副幹事

誕生祝

《ご夫人》石井会員 染谷(正)会員 青木(英)会員 熊谷会員

米山カウンセラー委嘱状



2016学年度 米山カウンセラー 武藤康之会員

米山奨学生・・・アミン・タンジラさん 女性 バングラデシュ
筑波大学

諸報告

親睦活動委員会 倉持功典副委員長

5月21日(土) お楽しみ会の詳細を、来週皆様にFAXさせていただきます。ご参加の程宜しく願い申し上げます。

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会長挨拶 海老原良夫会長 4月6日「日本保育教育の第一号」



RI4月テーマは「母子の健康」です。今、日本では「保育園落ちた日本死ね」というブログに端を発した待機児童の問題など保育に関する問題解決が喫緊の課題となっています。

本日はわが国初の「子守学校」を開設し、保育の古典として評価の高い『子守教育法』を著した常総市花島町生まれの渡辺嘉重という人物を紹介します。

【※華州とは別人<華州と嘉重は同姓で読音が頗る似ているばかりでなく同じ花島出身で、明治初めから大正昭和初年に活躍し生涯を育英事業に捧げた共通点を有するが別人>※】

常総市では、この人の事績をとりあげて語る人がほとんどおりませんが嘉重は「子守学校」という着想と実践によって、保育の源泉という一石を教育界に投じた人でした。

幼児教育の関係者間では嘉重を指して日本保育教育の第一号と受け止め、この人を顕彰して渡辺嘉重賞を設定し保育の面で功績を挙げた無名の新人にこれを授与しておりました。

・・・渡辺嘉重は安政5年(1858)下総国岡田郡花島村(現・常総市花島町)の農家に父嘉平、母きいの子として生まれ、昭和12年78歳で土浦の地にその生涯を閉じている。

4月は母子の健康月間

嘉重 7 歳の頃、事情あって生家は没落の一步手前であったようで、好学の少年嘉重は自ら子守奉公を志願し、隣村大生郷の福田桂雨の絹西義塾で子守奉公を兼ねた学習を受けた。

或る日、師匠の桂雨が外出中の出来事。塾生達が難解な算術の問題に音をあげていたのを垣間見た、子守少年嘉重は吸い込まれるように教場へ入るなり難なく解答を出したという。やがてこのことは師匠の知るところとなり、以来桂雨は、この未来性に富む少年の為、惜しめない特訓の時間を割いた。天賦の才はぐんぐん伸び、師の代講を務めるまで成長し、明治 10 年 1 月には生地の大花羽小学校(その頃通称金光寺学校)と古間木村で代用教員に採用された。嘉重この年 18 歳。さらに念願の茨城師範学校を卒業、明治 16 年 3 月正規の教員免許状を受けて猿島郡小山小学校へ赴任した。

この小山小学校で嘉重の生涯を画する仕事はその緒に就いた。すなわち、子守学校の開設がそれである。「社会の安寧を益し福祉を長ぜん」とかねて日夜考え続けてきた青年教師の念願が「子守学校」という形で実現し、ついでこの学校で行った実験報告をまとめた『子守教育法』という著述の自費出版となって結晶したのである。この子守学校とは概ね、乳幼児を背負いながら登校してくる主として女生徒のための授業施設であり、同時に背負ってきた乳幼児を一ヶ所に集め、良好な環境の中で保育にあたらうとする施設造りであった。

・・・草間常四郎記述『渡辺嘉重翁と子守学校』より一部抜粋・・・

RI 月間テーマに鑑み、保育士の待遇改善、待機児童、子育て支援対策等、保育に関する問題解決が迫られている今日。かつて子守奉公から身を立て保育の源泉に一石を投じ、日本保育教育の第一号と称賛された、常総市花島町生まれの渡辺嘉重という人物がいた。

地区補助金セミナー報告 北村英明次年度幹事



2820地区 地区補助金管理セミナー 補助金申請書の書き方プログラムを
3月27日 筑西市 ダイヤモンドホールにて、藤居次期R財団総括委員長 山崎財
団総括委員長 地区財団委員の各位のご指導の元行われた。

内容・・・補助金管理とMOUについて ポリオ・プラスについて
R財団寄付の現状について ポール・ハリス・ソサエティーについて
以上についての説明・報告を受けた

その後、地区補助金申請書・報告書の書き方の実践説明を受けた。

グローバル補助金についてはMOUの署名 地区補助金については申請書の署名・提出が必要

地区補助金については活動内容などの詳細を含め、4月30日までに提出が必要。

全般的に、当クラブは地区内でも寄付実績は良好であり、その反面 地区補助金を使いきれていない＝モツタイナイという感想を持った。今年度、各委員長と事業計画を確認し、積極的に補助金申請を進めていきたい。

以上

会長エレクト研修セミナー報告 斎藤広巳会長エレクト



去る3月19日(土)・20日(日)2日間、1泊2日で古河市地域交流センター「はなももプラザ」に於いて、古河中央ロータリークラブがホスト、藤居彰一パストガバナーを研修リーダーとして会長エレクト研修セミナーがあり参加してまいりました。

1日目の19日(土)は、10:00登録 10:30より本会議、司会は古河中央ロータリークラブ土田会員、白戸仲久ガバナーエレクトの点鐘で始まりました。開会の辞は、大会実行委員長の古河中央RCの岩本会員、国歌並びにロータリーソング

斉唱の後、ホストクラブ稲葉会長の歓迎のことば、白戸ガバナーエレクトから地区役員紹介、倉沢ガバナー挨拶があり、白戸ガバナーエレクトより国際協議会報告、RIテーマと次年度地区方針の発表となりました。

RIテーマ:人類に奉仕するロータリー



4月は母子の健康月間

◎RI2016－2017年度の優先項目説明

1. 地区内クラブの少なくとも51%が会長賞を受賞する。
2. DDF(地区財団活動資金)の少なくとも20%をポリオプラスに寄付する。
3. 年次基金への寄付を前年より5%増やす。
4. 地区全体の会員数を3%増やす。

◎RI2016－2017年度ロータリー目標

1. クラブのサポートと強化

- ①最近の退会者及び若い職業人に働きかけて会員増強を図る
- ②会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、会員維持率を向上させる。
- ③会長賞へのクラブ参加を増やす。
- ④ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる。

RI会長の講演の中で特に会員増強について、ロータリーがさらに前進するには意欲と思いやりと知恵にあふれた人達をもっと必要です。さらに若い人達、退職後間もない人達、現役で仕事をしている人達が皆ロータリーに入会して活動したいと思えるような柔軟性のあるクラブが必要です。私達が目指すのは単にロータリアンの数を増やす事ではなく、ロータリーによる良き活動をより多く実現させ、将来ロータリーのリーダーとなるロータリアンを増やす事です、と強調していました。

2. 人道的奉仕の重点化と増加

- ①永久にポリオを撲滅する。
- ②年次基金へのクラブ寄付平均及び財団補助金へのDDF(地区財団活動資金)拠出を高める。
- ③ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラブと政府からの寄付を増やす。

ロータリーは今、岐路に立っています。来年度は世界で最後のポリオ症例が報告されるかも知れません。そうなれば、ロータリーの歴史において最も重要な年になります。ポリオ撲滅の実現まで本当にあと少しです。目標達成にこれほど近づいたことはありません。

南アジア全域・アフリカ全域がポリオフリーとなっています。野生型ウイルスの温床となっている最後の地域はアフガニスタンとパキスタンにまたがっており、2か国を残すのみとなっております。両国は、ロータリーのあらゆる支援を活用し今年がポリオ発症の最後の年となるよう全力を尽くしていますと強調されていました。とRI会長の講演内容を紹介されました。

- ④財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める。
- ⑤青少年や若きリーダーの支援及びロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める。

3. 公共イメージと認知度の向上

- ①ロータリーに対する人々の認識を高める。
- ②ロータリーの功績と「世界でよいこと」をしてきた財団の100年の歴史について広報する。来年財団100周年を記念して2016－2017年国際大会は財団発祥の地アトランタで開催されます。

◎地区スローガン

「ロータリーに魅力を・一人一人が輝きを！」

地区スローガンは、40年前入会した時と、今日のロータリーそしてクラブ運営に大きなマンネリが否めないからです。「一人一人が輝きを」とは、ロータリアン各人が時間や相手との約束事を、そして一人では生きていけない社会のルールをしっかり守ることだと思ふからです。更には他人への思いやり等が出来ることで世間から見て、ロータリアンは素晴らしいとの評価を頂け、ロータリーが魅力あるものになるのではと決めました、と理由説明がありました。

4月は母子の健康月間

◎地区目標

- ・RI会長賞へのチャレンジ
- ・財団への支援と協力 150ドル(130ドル年次寄付・20ドルポリオ)
- ・会員増強と会員維持率の向上 純増3%
- ・青少年奉仕の支援 インターアクト/ローターアクト/ライラ/青少年交換
- ・財団100周年を記念する国際大会への参加
- ・米山記念奨学会への支援 1人25,000円以上
- ・アトランタ国際大会参加 30人

クラブ会長の責務と役割

会長の役割はクラブが効果的に機能するように努力することです。効果的クラブとは、手続要覧3ページに記載されていますが、

1) 会員基盤を維持・拡大する。

- ・
- ・
- ・

資格としては、4ページに

任務については、2010年には記載されていたが、2013年には省かれた。クラブ会長要覧を参照するとされている。

責務としては(会長エレクト用研修指導者用資料)

- ① クラブ会合の運営として、例会・クラブ協議会・クラブ理事会の計画・地区ガバナー・ガバナー補佐の訪問に備える。
- ② クラブ会員や地区リーダーと明確なコミュニケーションを図り、目標達成に向けた会員の意欲の喚起に務め会員のニーズや声に耳を傾ける。
- ③ クラブの増強委員会の任命と委員会会合への出席・長期目標と年次目標の設定・会員勧誘・維持・革新的アジアの奨励・新入会員の教育
- ④ 会員アクセスの使用方法の理解・クラブの財務管理
- ⑤ クラブがロータリー財団のグローバル補助金を利用するための計画・財団の適切な基金管理に努める。
- ⑥ ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付を呼びかけ、寄付者に感謝の意を表し自ら寄付することで模範を示す。
- ⑦ 各奉仕活動についてニーズを調査・計画・実施・評価が適切に行えるよう派遣する。
- ⑧ 青少年プログラムへの参加奨励
- ⑨ クラブの公共的イメージを高める。地域社会に活動を知らせる。
- ⑩ 公共イメージを高めるキャンペーンをする。

以上が会長の責務であり、これを遂行するのが役割でもあります。

昼食をはさみ、午後の部は1:00より

効果的なクラブになるための計画について、藤居彰一地区研修リーダーがパワーポイントでの説明。

それぞれのクラブが置かれている地域の事情で、色々なことが独創的に決まっていると思いますが、その内のある部分引き継いで頂き、長期計画を立てていただいた方が、毎回0ベースでスタートするよりよいのではないかと思います。

1:30～5:15まで、討論セッション。白戸ガバナーエレクトの点鐘で終了。

懇親会は、6:00～7:30で、1日目すべて終了となりました。

4月は母子の健康月間

2日目は、9:00開会、9:10より分区毎セッションとして、分区毎のテーブルに別れて話し合いをして、10:10より各分区ガバナー補佐が抱負の発表をし、地区研修委員の片岡パストガバナーのまとめで2日間すべてのプログラムが終わり、昼食後解散となりました。

しかし、研修してきたことよりもクラブ会長経験者と話すことの方が重要ではないかと感じています。最後になりますが、クラブ会員の皆様のご協力・ご指導宜しく願い申し上げます。

出席報告 荒井孝典委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
55名	38名	17名	0名	4名	76.36%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長

入金計 ¥30,000 累計 ¥1,556,000

誕生祝御礼《ご夫人》幸せな夫婦生活が続いております。 熊谷会員

夫婦そろって還暦です。 青木(英)会員 染谷(正)・石井 各会員

今年度も残り3カ月となりました。次年度斎藤・北村英明年度の準備共々、あわせてよろしく願い申し上げます。 海老原会員

桜満開です。17日 地区大会皆様宜しくお願いします。 松崎会員

春爛漫、良い季節となりました。孫が大学、高校に進学致しました。 松坂会員

4月に入り、暖かくなってきました。今年度も宜しくお願いします。 細野会員

例会欠席大変申し訳ありませんでした。 本橋会員

休みが続きました。 松村会員

欠席しました。いつもお役にたてなくてすみません。 染谷(秀)会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員

